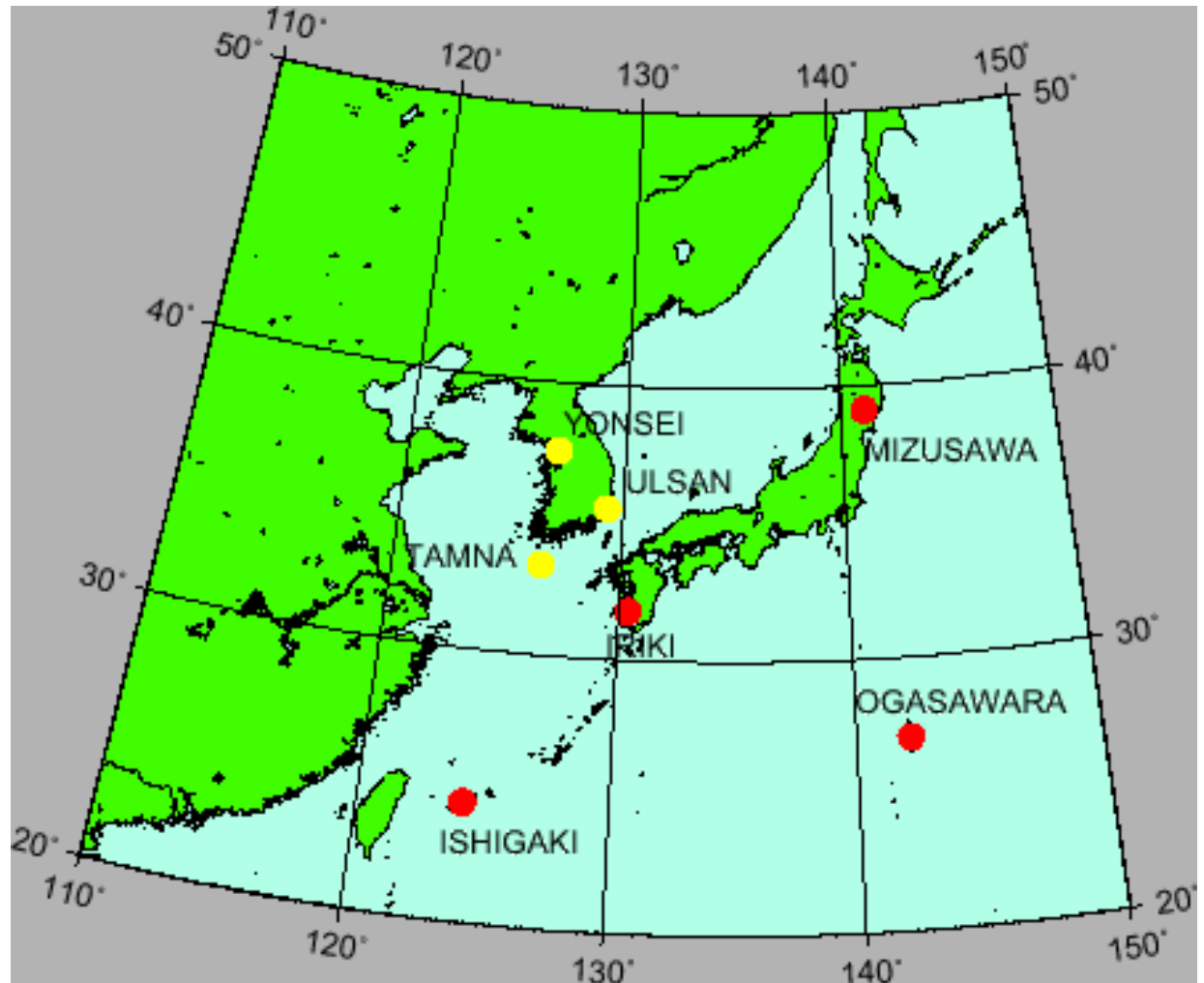


# 2014年度 (2015A and B) 共同利用の方針

国立天文台 柴田克典

VERA  
KVN

KaVA (KVN and VERA Array)



共同利用は同時に公募されます

# 観測期間と観測時間

## ・ 2015A

- 期間：2015年1月15日 - 2015年6月15日
- 時間数
  - ・ VERA：KaVA と合わせて 350 時間以内
  - ・ KaVA：250 時間以内（ただし 1 観測 48 時間に制限）
- 公募開始：2014年9月30日
- 公募締め切り：2014年11月6日

## ・ 2015B

- 期間：2015年8月15日 - 2016年1月15日（予定）
- 時間数
  - ・ VERA：KaVA と合わせて 350 時間以内
  - ・ KaVA：250 時間以内（ただし 1 観測 48 時間に制限）
- 公募開始：2015年4月中旬 予定
- 公募締め切り：2015年6月中旬 予定

# 観測モード他 (I)

- VERA
  - 2015A, 2015B
    - 観測周波数帯：43 GHz, 22 GHz, 6.7 GHz
    - データ記録：1 Gbps 記録のみ
      - ( 16 MHz x 16 channels, 128MHz x 2 channels )
    - 相関処理：三鷹相関局 / 水沢ソフトウェア相関局 (仮称)
  - 野辺山 45m、鹿島 34m
    - 野辺山：43 GHz, 22 GHz
    - 鹿島：22 GHz
    - データ記録：1 Gbps
    - 希望の期間に観測時間が確保できない場合もある
      - 保守期間
      - 優先される観測が入っている

# 観測モード他 (II)

- KaVA
  - 2015A
    - 22 GHz、43 GHz のイメージング観測のみ
      - 2-beam 観測、両偏波観測、多周波同時観測、ポジションスイッチング観測、ToO 観測は募集しない
    - データ記録：1 Gbps 記録のみ ( 16 MHz x 16 channels )
    - 相関処理：デジョン相関局
    - Shared-risk
    - 日本、韓国、台湾、中国の研究者にオープン
      - 中国、台湾からのプロポーザルには VERA, KVN から共同研究者が加わる
  - 2015B
    - 未定

# 審査方法 (I)

- VERA
  - 原則 3 名のレフェリーが 1 つのプロポーザルを審査
    - 審査は絶対評価
    - レフェリーはカテゴリー毎にグループ化されている
  - 審査結果を基に VLBI プログラム小委員会で採択・割当時間を決定
    - 年周視差観測等通年の観測が必要なものは通年の時間を割当て次期にプロポーザル提出は不要とする
    - KaVA と VERA 両方に提出されているプロポーザルが KaVA で採択された場合は VERA の審議対称からは外す (KaVA 共同利用の採択を先に決定する)

# 審査方法（II）

- KaVA
  - 日本側、韓国側で独立に審査
    - 日本側は VERA 共同利用レフェリーが VERA と同様に審査
  - 審査結果を合同 Time Allocation Committee で審議し採択課題を決定
    - TAC 委員は日本側 3 名、韓国側 3 名で構成
  - 将来的には日本、韓国で統一した審査を検討中

# Home Page

- VERA
  - <http://veraserver.mtk.nao.ac.jp/index.html>
- KaVA
  - <http://kava.kasi.re.kr>